



<インドネシア・リサーチ・レポート>

情報提供用資料

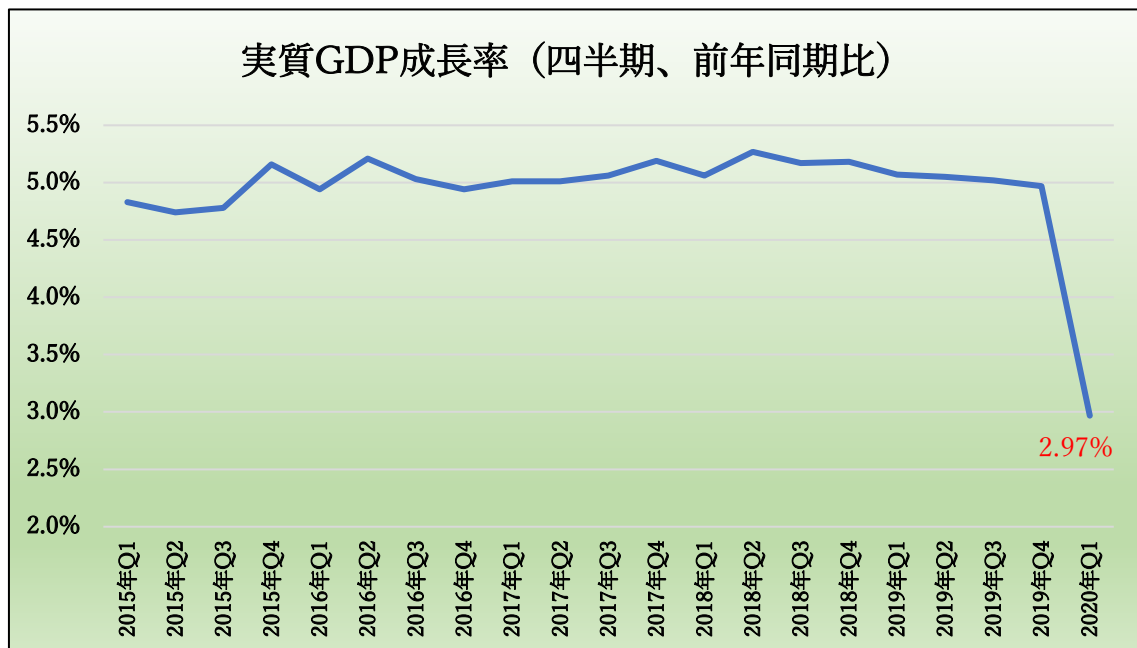
2020年5月7日

インドネシア1-3月期のGDP+2.97%

インドネシア中央統計局が発表した1-3月期のGDP成長率は前年同期比+2.97%だった。インドネシア中銀のペリー総裁が3月に予想として発表した同+4.90%を大きく下回る結果となった。

需要項目別では寄与度の高い「家計最終消費支出」(同+2.84%、寄与度58.14%)、「総固定資本形成」(同+1.70%、同+31.91%)といった同国経済を牽引する内需関連が振るわなかった。経済活動別では「製造」(同+2.06%、同+19.98%)、「卸売・小売・自動車修理」(同+1.60%、同+13.20%)「建設」(同+2.90%、同+10.70%)が伸び悩んだ。

大規模な社会的制限 (PSBB) が実施された4-6月期のGDPはさらに落ち込むと見込まれ、年内に景気後退 (リセッション) に陥る確率が高くなった。



出所: インドネシア中央統計局
以上